



現千葉県議会 副議長



# 岡村 やすあき

福祉の充実をめざし、人々が共に助け合い、支え合う連帯社会をつくるように努めます。

## 福祉 1 医療

### 高齢社会の進行と、 福祉体制整備の停滞

本県の高齢化率は全国平均より低いのですが、高齢者人口は全国2番目の伸び率で増加しており、平成二十七年には、約4人に1人が高齢者となる予想です。

介護や支援を必要とする高齢者が急増する一方、介護施設の整備は遅れている現状です。また、介護・福祉を担う人材の確保が難しい状況です。

一方、核家族や高齢者世帯の増加により、家族内の支え合いが低下しています。地域でのつながりや地域力も低下しています。地域の課題は、複雑化・多様化しており、従来型の施策や個別の支援だけでは解決することが困難になってきています。(県総合計画参照)

今、現状を改善するために、高齢者や県民が、安心して良質な医療を効果的に受けられる体制を整備することが、求められています。

私は下記の医療施策を推進いたします。



### 医療体制の整備と、 介護サービス基盤整備

本県は、人口当たりの病院数や医療従事者数が少なく医療体制の整備が遅れています。このため、医療サービス提供基盤の整備を進めるとともに、医療施設の役割を重視し、医療機関相互の連携を推進することに努めます。

医師等の確保のために、臨床研修医の育成、医師奨学資金の貸与、看護職の再就業の促進と確保等の支援体制をつくることに取り組みます。

救急時に対応できる医師の配置、ドクターヘリの効果的運用等により救急医療体制の整備も促進しなければなりません。地域における周産期及び小児救急医療に係わる病院や、夜間・休日診療所への支援も整備することを促進します。

また、介護施設整備、地域密着型サービスの普及、介護サービスの質の確保と向上に努めると共に高齢者の相談に応える支援センターや地域づくりを推進いたします。

### 健康・福祉・医療に関する重点目標

- ・医療体制の整備と充実を努めます。特に、医師・看護師の確保に努めます。
- ・救急医療体制や周産期医療体制などの整備に努め、だれもが安心して暮らせる医療体制の構築を目指します。
- ・保健福祉施設の整備促進や訪問介護、ショートステイ、デイサービスの充実など在宅介護支援の施策の充実等により、高齢者の福祉の充実を推進します。
- ・高齢者や障害者が住み慣れたところで、普通に暮らせる施策を推進します。また、高齢者等を地域全体で支える体制づくりを推進します。
- ・市民の健康意識の高揚を図るとともに、年代に応じた生活習慣病予防対策を推進します。

